

ひな 卵で育つ鳥の雛

清瀬市立清瀬第三小学校
6年 畠山 寿利愛

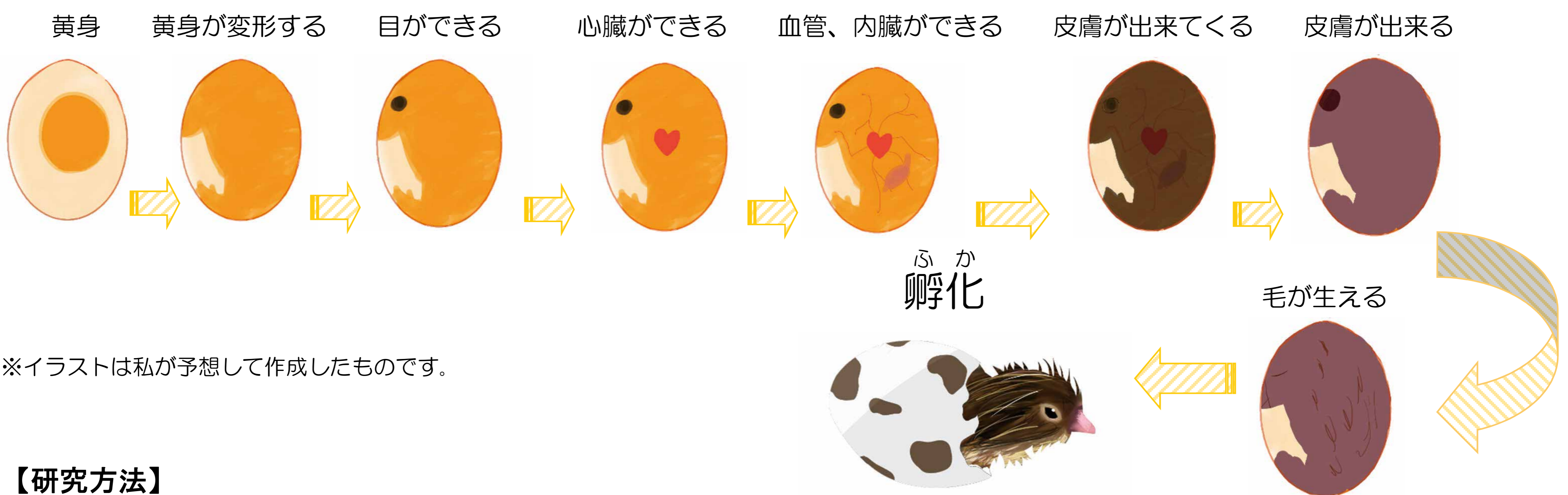
【内容】

- ① 卵の中で雛がどのように育っていくのか。メダカや人間とは違うのか。
- ② 鳥によって雛の形や成長は違うのか。

【研究の動機】

家のベランダに鳩が卵を産んだことから、卵や雛の成長に興味をわき実際に調べてみたいと思った。

【①予想】



※イラストは私が予想して作成したものです。

【研究方法】

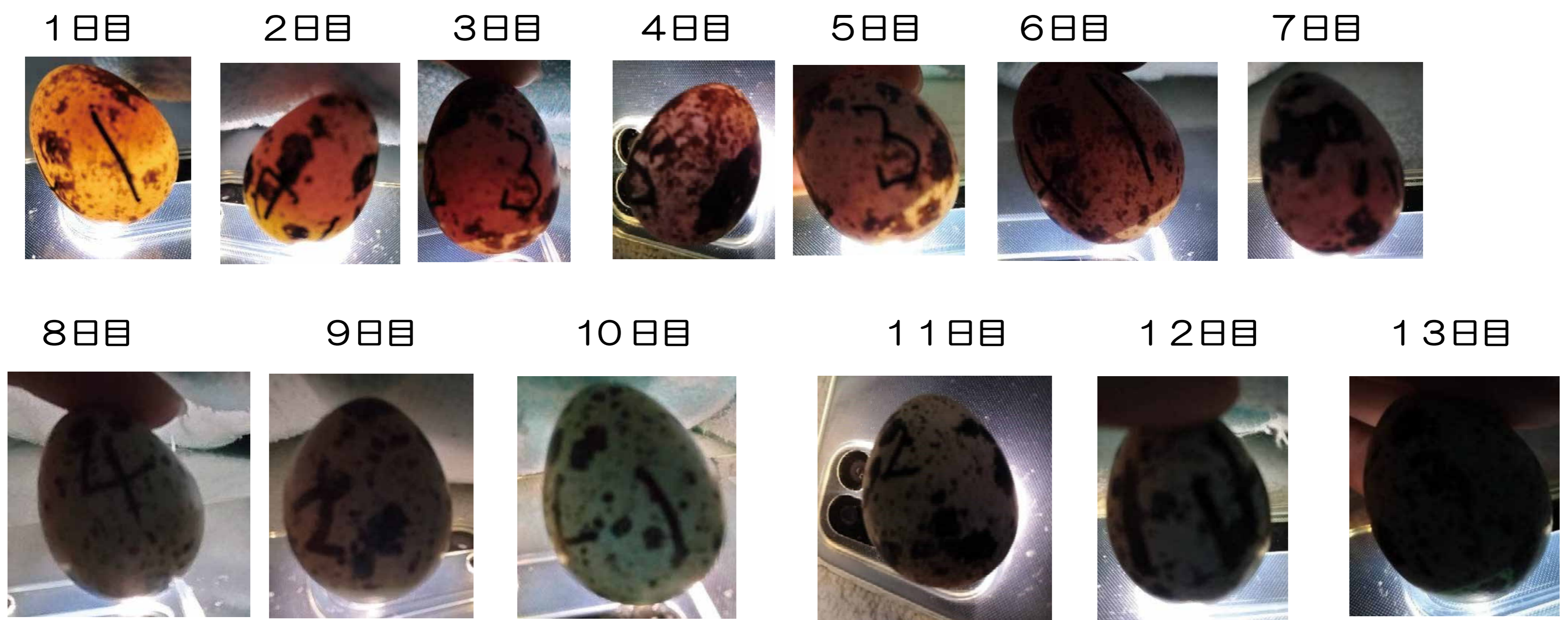
一日おきに卵をライトで透かす。そして毎日写真に撮って変化を調べる。

【使う物】

- ゆうせいらん
- 有精卵の卵(ウズラの卵を使いました)
- ふらんき
- 孵卵器
- ライト(スマホライトを使いました)



【結果】



14日目

15日目

16日目

17日目

孵化



【結果・気が付いたこと】

- 卵の色がだんだんと黄→赤→黒に変化した。
- 血管→影が出来てくる→心臓→卵が動き始める→孵化。
- 卵の下あたりに空洞が少しできている。
- 殻を破るときにすべて横に割っていた。
- 殻にも血管があった。
- メダカのように体からできるのではなく血管からできていった。また、人間とは違い殻から栄養を取っていた。

【②調べて分かったこと】

生まれたてのそれぞれの鳥の雛の特徴の違い

ウズラ

鶏

カラス

スズメ

鳩

ツバメ



ウズラ	毛…すでに生えている。	目…すぐには開かない。	すぐに立てる。	すぐに歩ける。
鶏	毛…すでに生えている。	目…すぐには開かない。	すぐに立てる。	すぐに歩ける。
カラス	毛…生えていない。	目…すぐには開かない。	すぐには立てない。	
スズメ	毛…生えていない。	目…すぐには開かない。	すぐには立てない。	
鳩	毛…すでに生えている	目…すぐには開かない。	すぐには立てない。	
ツバメ	毛…生えていない。	目…すぐには開かない。	すぐには立てない。	



【結果からわかったこと】

ウズラのように孵化したてで、すでに毛が生えている雛は、すぐに目を開き立って歩ける。それに対して、カラスのように孵化したてで、毛が生えていない雛は、目がすぐには開かず、すぐには立って歩けない。

【感想】

私は、鳥によって雛の姿が違うことに驚いた。雛はすべて孵化したてで、毛が生えているのかと思った。そして、疑問に思ったことは、羽がどう成長して空を飛べるようになるのか気になったので、次回は調べてみたいと思う。

【参考資料】

卵のふしぎ 作者 吉村卓三 発行所 オデッセウス 発行年月 2000年 7月

原色ワイド図鑑・鳥 監修 小宮輝之 発行所 学研アソシエ 発行年月 2016年 3月

鶏写真 <https://hadatomohiro.com/niwatori-huka/> カラス写真 <https://ameblo.jp/otsuka-1/entry-11269635504.html>

雀写真 <https://www.pref.saitama.lg.jp/b0501/hina-160531.html> 鳩写真 <https://blog.jp.or.jp/tokusixyuu/--1-5.html>

ツバメ写真 https://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1061825460 雀動画 <https://www.youtube.com/watch?v=ESZh3sax6Lc>

カラス動画 <https://www.youtube.com/watch?v=u7dKIhePLsU> 鳩動画 <https://www.youtube.com/watch?v=OyFBbk2LzE4>